

代表質問通告表

令和7年第1回始良市議会定例会（3月5日）

<p>5. 公明党始良市議団 新福 愛子</p>	<p>1. 施政方針について</p>	<p>(1) 市民と共にまちを創る「協働・自治」について ①DX 推進のために委嘱された DX フェローに期待する活動の内容を問う。 ②空き家の適正管理のための課題と対策を問う。</p> <p>(2) 安心して子どもを産み育てる「子育て」について ①チャイルドシート貸出事業についての具体的な内容と先行する県交通安全協会との連携を問う。 ②子育ての負担軽減を図るファミリー・サポート・センターの利用状況と課題を問う。 ③妊産婦の健康保持増進を図る産後ケア事業の利用状況と課題を問う。</p> <p>(3) 健やかで豊かな心が育つ「教育・文化」について ①4月に設置される岡山理科大学通信教育部情報理工学部・始良サテライトセンターへの期待と今後の展望、開催予定の「恐竜博物展」の概要を問う。 ②日常の教育活動や避難所となる防災機能強化のための「空調設備整備臨時特例交付金」で体育館への空調設置が各自治体で進んでいるが、本市の対応を問う。 ③過去に質問した中学校の制服へのスラックス導入の提案は、その後どのように検討されているのかを問う。</p> <p>(4) 誰もが安心していきいきと生きる「健康・福祉」について ①市役所2号館1階に新設される相談窓口は、福祉関係を中心としたワンストップ窓口として期待される。周知方法と市民により親しまれる窓口になるようなネーミングを考えられないか。 ②3月1日から8日は、女性の健康週間であ</p>	<p>市長 教育長</p>
------------------------------	--------------------	--	-------------------

		<p>る。特に女性特有の乳がん・子宮がんは若い世代に罹患者が増えている。がん治療には心身にわたる負担が大きく、その負担軽減を助成という形で事業化が進んでいる。ウィッグ購入の助成は県の事業として実施されているが、市独自の助成と乳がん患者の乳房補正具購入費補助を検討できないか。</p> <p>③高齢者の積極的な社会参加と健康保持・増進、移動支援を目的とした健康・長寿支援チケットあいあいについては、利用メニューが拡充され喜ばれている。受給対象者より外出の必需品となる尿漏れパッドやパンツへの要望があるが、新たなメニューの検討はできないか。</p> <p>(5) まちの魅力が輝き活力あふれる「産業・交流」について 本年2月7日に発表された「オーガニックビレッジ宣言」による、今後の具体的な取組を問う。</p> <p>(6) 快適な暮らしを守る「安全・安心」について ①防災情報発信事業の「災救マップ」導入による市民の防災行動力の向上と、地域防災力の強化に対する具体的な取組を問う。 ②「Live119 映像システム」の導入に対する市民への広報・啓発など、市民と連携するための具体的な取組を問う。 ③高齢者など移動手段を持たない地域住民に向けた公共交通の利便性向上と利用促進に向けた具体的な取組を問う。</p>	
<p>6. みらい始良 松元 卓也</p>	<p>1. 令和7年度施政方針と主要施策について</p>	<p>市長は主要施策の概要と市政運営に対する所信を説明し、令和6年度に大きな事業を達成したうえで、「成熟したまちへの成長を目指す」という目標を掲げ、新たな気持ちで新年度を展開していきたい考えを示した。特に「子育てしやすいまちへの成長」という大きな柱において、昨年4月に子ども館「ちるどん」がオープンし、</p>	<p>市長 教育長</p>

		<p>我々会派議員においては、子育て世代であることもあり、直接多くの子育て世代の方々から好評の声をいただいている。そして、令和7年度予算は「第2次総合計画」の後期に向け、「第7次始良市実施計画」の推進に重点を置き、各種施策の展開に努めることを主として編成されたとのことである。これを受け、施政方針の基本的な市長の考え方および予算編成主要施策概要について、以下を具体的に問う。</p> <p>(1) 市長が一貫して掲げている「成熟したまちへの成長を目指す」という目標について、具体的にどのような姿を想定しているのか。</p> <p>(2) こども館「ちるどん」の年間来場者数が現段階で4万5,000人を超えているとのことだが、当初計画した運営体制に影響は出していないか。</p> <p>(3) 生活環境を整備する施策を昨年度より継続していく考えを示した。防犯灯設置について現在の必要性の度合いについて説明せよ。また、「第7次始良市実施計画」では令和9年度まで予算を計上しているが、具体的な設置箇所と防犯灯の数を示せ。</p> <p>(4) 市道の補修整備については、さらなる予算をかける予定はあるか。</p> <p>(5) 「街の住みこちランキング」5年連続1位を獲得しているが、本市が他にランキングされているものがあれば示せ。</p> <p>(6) 「始良サテライトセンター」についてスクーリング拠点として運用していく方針と考えてよいのか。</p> <p>(7) スポーツを通じた交流人口・関係人口の増加を目的とした施策について、本市の施設の現状を示せ。また、プロリーグの試合や九州大会・全国大会が開催可能な競技種目と会場を示せ。</p> <p>(8) e スポーツのイベント展開が本市に与える影響について説明せよ。</p> <p>(9) 施政方針で示された施策による経済効果や好循環について具体的に示せ。</p>	
--	--	---	--

		<p>(10) 市民と共にまちを創る「協働・自治」について、自主財源確保の要である個人版・企業版ふるさと納税について、本市の考える効果的なシティプロモーションの手法を示せ。</p> <p>(11) 首都圏での移住・定住促進 PR 活動の具体的な内容と、訪問する場所や回数を示せ。</p> <p>(12) まちの魅力が輝く活力あふれる「産業・交流」に於いて冒頭に本市の基幹産業である農業について述べられているが、農業経営者および農業従事者の現状を示せ。</p> <p>(13) 有機農産物の産地であることを PR する内容と方法を説明せよ。</p> <p>(14) 「煮しめグランプリ」の継続・発展により、20代～40代のエントリー数や見学者数の見込みを示せ。</p> <p>(15) 水産業振興について、藻場・干潟の再生・保全事業や漁業育成以外に、組合や有識者からの新たな事業提案の有無並びに本市独自の水産業振興策の実施予定を示せ。</p> <p>(16) 商工業の振興について、創業支援や空き店舗を活用した地域経済の活性化を進める中で、帖佐駅前通りの活性化は欠かせないと考える。自動車免許を取得するため、県内各地から若者など多くの方がJRを利用して運転免許試験場を訪れている。帖佐駅を利用することは、始良市を知るきっかけの一つになると考えるが、帖佐駅前通りや運転免許試験場周辺活性化に関する考えを示せ。</p> <p>(17) 特産品の開発・PR について、現行予算の増額やさらなる発展に向けた施策を問う。</p> <p>(18) 若者の都市部への流出は本市の課題でもある。企業誘致活動の専門部署や有識者確保の必要性について考えを示せ。また、新たな工業用地の整備や対象業種の追加、独自の補助金制度の計画の有無を問う。</p> <p>(19) 観光振興について、インバウンドを含めた誘客促進に関し、県との連携はどのように取られているか示せ。</p>	
--	--	--	--

		<p>(20) 観光協会・特産品協会・商工会などとの連携を強化し、地域の特性を生かした魅力あるイベントを開催する予定があるが、今年度の連携の工夫点を示せ。</p> <p>(21) 森・滝・渚全国協議会「全国自然敬愛サミット」の開催を予定しているが、その内容や他市開催時の動員数など、イベントの規模について説明せよ。</p> <p>(22) 「安全・安心」について防災体制を強化しているが要支援者を対象とした個別避難計画において本市は作成率0.1%未満との報道があった。その後の進捗を問う。</p> <p>(23) 今後の行財政運営について、本市の歳入の安定化を図るために、令和7年度の経済見通しやそれに基づく施策の方向性について、市長の見解を求める。</p>	
--	--	---	--

個人質問通告表

令和7年第1回始良市議会定例会（3月5日）

7. 和田 里志	1. 剪定枝等の処分方法について	<p>公園の樹木や街路樹、庭木などの生育や樹形の管理を目的に切りそろえられた枝の切りくず（剪定枝葉、伐採木、刈り草等）の処分方法や費用について以下を問う。</p> <p>(1) 個人の管理する剪定枝等の処分方法 (2) 行政が管理する剪定枝等の処分方法 (3) 業者に処分を委託した場合の処分方法</p>	市長 教育長
	2. 安全安心な学校づくり	<p>児童生徒が安全で安心して通学ができるよう見守り活動や危険箇所点検など、安全確保の取組を推進するとした。そこで以下を問う。</p> <p>(1) 通学路防犯灯設置事業について (2) 始良っ子見守り隊の活動状況について</p>	市長 教育長
	3. ビーラインスポーツパーク始	<p>これまでのスポーツによる活性化策に加え、スポーツを通じた交流人口・関係人口の増加を</p>	市長 教育長

	<p>良の活用と交通環境対策について</p>	<p>図っていきたいとした。そこで以下を問う。</p> <p>(1) 各年度ごとの利用者状況</p> <p>(2) スポーツキャンプの誘致状況</p> <p>(3) 今後の改修計画について</p> <p>(4) 交通環境対策に関する考え方について</p>	
8. 国生 卓	<p>1. 特別支援教育支援員配置事業について</p> <p>2. 本庁方式に伴う支所のあり方について</p>	<p>特別な教育的支援を要する児童生徒が在籍する学級や、正常な学級運営が困難な学級に一定期間支援員を配置し、具体的な支援策を明らかにして、児童生徒や学級教員（担任）を補助支援することにより、学級の運営を円滑にすることを目的とする事業である。</p> <p>そこで、以下のとおり、問う。</p> <p>(1) 特別支援教育の充実を図るため、特別支援教育支援員の配置により児童生徒の学校生活を支援していますが、始良市特別支援教育支援員の配置に関する規程第2条に課題解決を図ることを目的とするとのことであるが、本市における特別支援教育支援員の配置の現状と課題について問う。</p> <p>(2) 発達に課題のある児童・生徒への対応など、特別支援教育支援員の果たす役割は大きく、また、担任教員の負担軽減のための特別支援教育支援員の増員配置について見解を問う。</p> <p>(3) LD、ADHD等特別な教育的支援を要する児童が通う通級指導教室は、現在、始良市内では、始良小学校と柁城小学校であるが、当市の通級指導教室設置に向けての現況がどうなっているのかを問う。</p> <p>始良市行政改革大綱に基づき令和6年4月1日から組織再編により本庁方式となり、それに伴い、支所設置条例も制定され、新たな組織が発足された。</p> <p>そこで、以下のとおり問う。</p> <p>(1) 始良市行政組織規則第10条2 支所の課の地域振興係の分掌事務の中、「1. 総務部</p>	<p>市長 教育長</p> <p>市長 教育長</p>

		<p>(税務課を除く。)、企画部、建設部、農林水産部、選挙管理委員会、農業委員会事務局、教育部の所管事務事業のうち、支所で実施することが効果的かつ効率的であると判断した事務事業に関すること。2. 支所の事務と判断とできる業務に関する。」の条文の趣旨を問う。</p> <p>(2) 本庁方式に移行して、1年を過ぎようとしているが、市民生活に身近な支所の窓口機能や地域振興機能などのこれまでの実態・課題を把握し、これまで以上に充実させ、さらに市民の利便性を図っていくべきであるが、今後の支所の目指すべき方向性を問う。</p>	
--	--	--	--